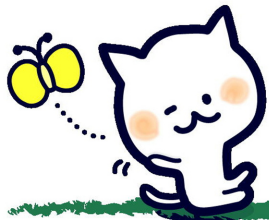


歌って、動いて、楽しかった! 秋の Part 2 教研

体を動かして音楽を感じる方法や、マヨネーズみたいに声を出す方法がとても参考になりました。1年生の担任をしているので、楽しく音楽ができるようがんばります。

大学で音楽を学んでいたのですが、なかなか授業に生かせていないと感じていたので、とても勉強になりました。楽しく歌ったり、体を動かしたりできて、あっという間でした。



講師の田村祐子さん からのLINEメッセージ

昨日はありがとうございました。
組合の教研に一度も参加したことがなかった私。
その中での講師。不安でしたが、感じたことは仲間がいること。当たり前で恥ずかしい話ですが、その空気を長年組合にいながら感じたことすらなかった。(残念) もっと若い時からこの空気に包まれながら仕事したかったなあと思いました。

良い経験をさせてもらったお礼が言いたかったのと、一つ最後の曲「時のおくりもの」で一番みなさんに伝えたかったのに時間がおして伝えられなかったことがありました。

1番の歌詞にある私たちがもらったものって何やろ?の質問には子どもは命とすぐに答えます。でも2番のあふれる温かな笑顔のために私たちが作るものって何やろ?これには少し詰まります。空飛ぶ車?高性能な携帯?それが本当に幸せに繋がるのか、未来を担う子どもたちに考えさせたい。もちろん決して武器や爆弾を作ることじゃないと。そんなことを考えさせたあとに歌うと、曲への表現が深まります。

この曲を作った梅野知子さんの曲集は他にもたくさん良い曲が載っていて、曲々に込めた思いが素晴らしい。伴奏CDもついていてAmazonで「明日へつなぐもの」と検索するとすぐに出て来ます。それも紹介したかった。

帰ってからちょっと悔しかったので、話が出たらまたお仲間にお伝えください(笑)



すてきな感想 ありがとう



歌をいっしょに、みんなでうたえて、うれしかったし、たのしかったし、こんかいの先生もやさしくて、すごくいい会だと思いました。

1番 たのしかった歌は、「なべなべそのぬけ」です。

なぜかという、いまは、小学生ですけれど、ほいくえんのとき、よくこの「なべなべそこない」をやっていて、ほいくえんでも すごくおきにいらて、たのしかったからです。

いちばんすてきだったのが、「おぼえていますか3年生」です。まだ2年生ですけれど、すごくこんなことがあるんだと思い、しかもきれいな歌い方をもっと学びたかったです。

大久保小学校2年 ○○○○

田村先生には、大変貴重なご講演をしていただき、参加者一同並びに組合を代表してお礼申し上げます。今日教えていただいたことを日々の実践に生かし、また、各校で広めてまいります。参加者からも「田村先生の教研2回目を!!」の声がありました。ぜひ実現したいと思います。その折には、またご協力をよろしくお願いいたします。

執行委員長 下川勝広



輝け瞳 2025 No.7

《部内資料》
宇治久世教職員組合
44 - 6191
ujikuse.tu@gmail.com

